

昨年に続いて今年も『中区音楽遊々』を12月2日(金)・関内小ホールにて開催いたしました。特に今年も、元町あかいくつスタジオで歌うお仲間の蒲田敏子さん、『横浜文化賞』を受賞され、皆で音楽でお祝いする記念の会になりました。101歳の蒲田さんのごあいさつは、通るお声で見習うべき言葉を頂き誠に立派で皆が賞讃されていました。また、それに応じた皆の音楽もお見事でした。ザ・シワクチャーズ横浜、横浜☆男声合唱団はそれぞれの持ち歌と共に初めての混声で、東六先生の「二人のプラン」歌いました。よい体験でしたし、双方とも満足のように良かったと思います。ゴスペルグループは元町の2グループと友情出演で2グループが参加し盛り上げてくれました。赤い靴ジュニアコーラスは、ご家族のご協力もあり、学校から駆けつけての参加となりましたが、本番は輝いて歌っていました。トリの琵琶とギターの演奏は、こども達まで巻き込んで好評でした。一つ屋根の下にこんなに素晴らしい仲間がいることを嬉しく感じました。

12月上旬には、「かながわミュージカルアワード」の発表があることで期待がかかっていました。夏休みに関内ホールで上演した「横浜三塔ねこ物語」を45分バージョンの内容にし、メインタイトルを「共に生きる」にした作品ですが、今回は第2位に輝きました。授賞式は来年3月12日(日) 県民共済みらいホールで行われます。2017年に「最優秀賞」、2019年に「かながわミュージカルアワード」第1位を受賞しています。神奈川県庁にはマグカル課があり地域に根ざした文化芸術の活動の応援をしています。その一環での賞ですので関係者の励みになっています。さて、20日(火)は横浜みなとみらいライオンズのクリスマス又例会があり、赤い靴ジュニアコーラスが会のオープニングでクリスマスキャロルを歌いました。本来ならば昨年行われる予定でしたが、コロナ禍のため中止になり、再度お声をかけてくれたのです。今年の会場は横浜ベイホテル東急。平日なので、学校から会場に駆けつけるタイムなスケジュールでしたが、ご家族のご協力もあり20名の団員が参加できました。11のクリスマス曲の演奏に、ライオンズのメンバーは皆大喜びでした。メンバーは、市会議員やホテル支配人ほか社会的に活躍されている方々ですので、天使の歌声のPRになったかと思えます。

24日(土)、25日(日)のインターコンのクリスマスキャロルは、コロナ禍の中でも休むことなくつなげましたが、この2年の間、小学3年生〜6年生までの団員は出演することができなかったのです。ホテルから出演人数は15名までと制限されてきました。今年は30名ということに久しぶりに赤い靴全員にお声をかけることができました。ホテル1階・アトリウムの左右の階段を使って、両日で4回の演奏をいたしました。今年は時間帯が変わり15時と16時30分から15分間の演奏機会をいただきました。今年は初回演奏前から物凄く人数のギャラリイが集まり、ホテルのスタッフが驚いて、待機している私たちに報告に来たくらいです。そのような環境の中で、酒井先生のご指導よろしく、一回毎に笑顔も増え、美しい歌声も会場の皆さんにしっかり届けることが出来、沢山の温かい拍手をいただきました。恒例のお食事はまだですが、今年



横浜文化賞受賞おめでとう！ 浦田敏子さん



ザ・シワクチャーズ横浜



横浜☆男声合唱団



赤い靴ジュニアコーラス



元町いぶし銀ゴスペル



シニアゴスペル横浜ジーパーズ



市川 Vosky of Soul



国立 P&P ゴスペル



琵琶とギターの演奏  
「中区音楽遊々」動画撮影：長崎 幸氏

**今後のスケジュール**

★2023/2/5(日) 米良美一さんと共演「もののけ姫」を歌う 場所：杉田劇場 時間：15:00~17:00 出演：赤い靴ジュニア赤隊、ザ・シワクチャーズ横浜、横浜☆男声合唱団、横浜市民子どもミュージカル ※赤い靴関係者割引あり・要連絡
★3/12(日) かながわミュージカル賞授賞式 第2位横浜市民子どもミュージカル 場所：県民共済みらいホール ※
★5/5(金) こどもの日コンサート 場所：みなとみらいホール ※
★6月25日(日) 第36期 赤い靴ジュニアコーラス定期演奏会 場所：杉田劇場 ※
★7月30日(日) 中区ダンスフェスティバル2023 場所：関内ホール・大ホール ※
★8/19(土)・20(日) 横浜市民子どもミュージカル 場所：関内ホール・小ホール ※

※詳細は後日

は、2日目にシエフが出演の皆さんに、サンドイツチやケーキ、クッキーを特別に作ってくれました。見事にクリスマス夢の夢をお客様に配ることができたご褒美ですね。また、演奏後には26期卒業の加藤永莉香さんが駆けつけてくれて、後輩の皆さんにエールを贈ってくれました。彼女も2歳の時からこのクリスマスキャロルを楽しみに毎年聴きにきていて、憧れの赤い靴ジュニアコーラスに入団したとのこと。その後、NHK長野のアナウンサーになり、今年の春からは航空会社に転職し、地方創生のプロジェクトで活動しているとのこと。何かそのドキュメント番組をみたことがあります。また、同期の新井綾乃さんは今ドイツにいてお母さんがインターコンからキャロルをライブ送信し、親子で楽しんでいて、私の目の前そのスマホが出され「団長、観ているよ。メリークリスマス！」と成長した彼女の笑顔が現れました。そのような時代になったこと嬉しく実感しました。ホテル創業以来31年欠かしたこともないキャロルです。いろいろな出会いがありますね。そして、大晦日には、43回目の「よこはまメルヘン童謡を歌い継ごう」が山下公園の赤い靴はいた女の子の周りにあります。23時45分から15分歌い、除夜の汽笛を聴きながら花火を見て、皆で新年を迎えます。その後15分歌って解散です。今年も小島先生の電子ピアノの伴奏で横浜☆男声合唱団有志の皆さんがボランティアスタッフで進行してくれます。さて、来年2月5日(日)、杉田劇場で『杉劇にこにこライブ』があり第1部で「歌おうプロジェクト」の公演があります。中村牧館長からのお話で、今回は米良美一(めらよしかず)さんとアニメ映画「もののけ姫」の主題歌を赤い靴ジュニアコーラス赤隊、横浜☆男声合唱団、ザ・シワクチャーズ横浜、市民ミュージカルから約30名の皆さんで歌ってほしいとのこと。練習は1月の土曜日、あかいくつスタジオで赤隊のレッスンの始めの1時間、合同で仕上げていきます。世界的な力ウンターナーで知られる米良さんは、先天性骨形成不全症という難病を抱えながらも近年も病氣と闘いながら活動を続けています。障害や病氣と向き合いながら活躍する米良さんは多くの人に希望や勇気を与えています。私たちも出来ることから積み重ねてまいります。

2022年12月31日

団長 松永 春